

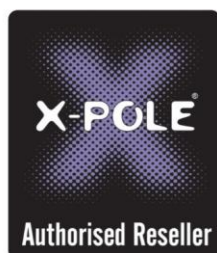
X-POLE[®]
LEADERS IN POLE & AERIAL FITNESS

取扱説明書

X-POLE[®]

***XP*ERT**

Exercise and Dance Pole



X-POLE 正規販売店
(c/o SANKI Shipping)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 4-10-1-1001
www.facebook.com/xpolereseller
X-pole@sankikaiun.jp
Tel : 03-5225-6608



X-Pert ポールをお買い上げいただきありがとうございました。X-POLE 開発チームは XPERT ポールの研究・設計・開発に多くの時間を費やしてまいりました。我々は XPERT ポールが世界トップクラスのエクササイズとダンス用のポールとして認められたいと考えています。そして、もしそうならなければ、「なぜそうならないのか？」ということを理解したいと考えております。X-POLE はポジティブな批判や提案を歓迎しています！製品をよりよくするために、もし何かご意見やご提案がございましたら、ぜひご一報ください。(連絡先は裏表紙を参照)

ポールをお使いになる前に

ポールは誤った使い方をすると、ご本人だけではなくポール付近にいる人にも危険が及びます。ダンスポールの使用は必ず慎重に行い、ご使用前には責任をもってポールが正しくかつ安全に設置されているか確認してください。

ポールを使用したエクササイズは身体的な負荷が非常に大きく、今まで使ったことのない筋肉を使います。そのため、もしウォームアップが十分でなければ筋肉の損傷、張りや怪我を負うことがあります。X-POLE の使用前には必ずウォームアップを行い、また使用後にはクールダウンしてください。

XPERT ポールを使用する前に、基礎的な動き・技を勉強するための適切な DVD を購入されることをお勧めします。インストラクターの指導なしにあなたの技量を超える難しい技に挑戦しないようにしてください。ポールを使用中に気分が悪くなったり、筋肉痛を感じたり、息が切れた場合には、すぐに休憩を取ってください。技やエクササイズの間は適切に休憩を取り、もし健康問題が起きた場合は医者にご相談してください。

それでは、X-POLE の XPERT ポールを楽しんでください。

X-POLE チーム一同

服装等について

服装

服装については、肌の露出が多いもののほうが適しています。(シリコン製ポールを購入された場合は別です。)腕や足はできるだけ露出するようにしてください。ポールのエクササイズには肌との接触による摩擦が必要ですので、Tシャツやクロップドトップス等の短い丈のシャツとショートパンツの組み合わせがベストです。ただしあなたが快適に感じる事が重要ですので、グリップ不足のためにいくつかのポールの技がきちんとできないとしても、着用した時にリラックスできる服装(トレーニングウェアのボトム等)を心掛けてください。

靴

快適さが重要です。裸足(お勧めします)、ダンスシューズ、運動靴が使えますが、運動靴の場合は摩擦が大きいため、できるだけ靴底が滑らかなものを使ってください。

オイルやローション類

ポールを使用する前には、手や体にオイルやローション類は絶対に使用しないでください。これは非常に危険です。オイルはポールに付着して滑りやすくなり、グリップすることができなくなります。これはあなた自身やあなたの後にポールを使う人に重大な事故を起こす場合があります。

最重要項目 - 包装を開ける前に必ずこの章を読んでください。

X-POLE の XPERT ポールを最大限に楽しむため – 安全は常に最優先ですが – この取扱説明書を最初から最後まで読んでその指示に従うこと、そして何よりも理解することが非常に大切です！

設置の前に、ポール本体や部品を包んでいるすべての包装用プラスチックフィルムを取り除いてください。ダメージを与える恐れがありますので、先端の尖ったものやナイフなどを使ってこの作業を行わないでください。

X-POLE の XPERT ポールを最大限に活用するために、このマニュアルの簡単かつ明確な指示に従ってください。

安全は常に最優先です。

XPERT ポールの組立、設置、使用の前に何か疑問を感じた場合は、購入店に連絡するか、ウェブサイト（www.xpole.com – 最初にあなたの住む地域を選択してから XPERT のページを探してください。）の X-POLE XPERT のページをご参照ください。

着脱式で運搬可能なすべてのポールは安定を保つために床と天井の間の圧力を使っています。したがって天井に損傷を与える可能性があります。

VERTICAL LEISURE LTD 社、X-POLE INTERNATIONAL 社、X-POLE US INC 社、それらの販売会社、販売担当者、その他関係者または関係会社は、本製品の使用中に発生した、資産に対する損害または使用者や第三者に対する傷害に対していかなる責任も負いかねます。

XPERT ポールを梱包から取り出すこと、または本製品を使用することにより、上記の警告を承諾し、本製品の使用における使用者の責任を確認したとみなされます。

もし上記の条項を承諾されない場合は：

XPERT ポールを梱包から取り出したり、本製品の組立・設置・使用を行わないでください。

購入店に連絡し、返品と返金の手続きを行ってください。（輸送費はご負担いただく場合があります。）製品は未使用かつ完全に梱包された状態で返品される必要があります。



注意： XPERT ポールは、吊天井や固定されていない天井には設置しないでください。梁を探す場合には脚立を使用し、さらにほかの人が脚立を支えるようにしてください。



注意： カーペット、木製フロアや木張りの床は本製品の安定性に影響を与えることにご留意ください。



注意： いかなるネジも本取扱説明書内で明確に指示されていない限り、決して緩めないでください。

XPERT ポールを早く組み立てる方法をお探しですか？

右の QR コードをスキャンして我々の YOUTUBE チャンネルで設置用ビデオをご覧ください。 – “XPERT Installation” ビデオを検索してください。



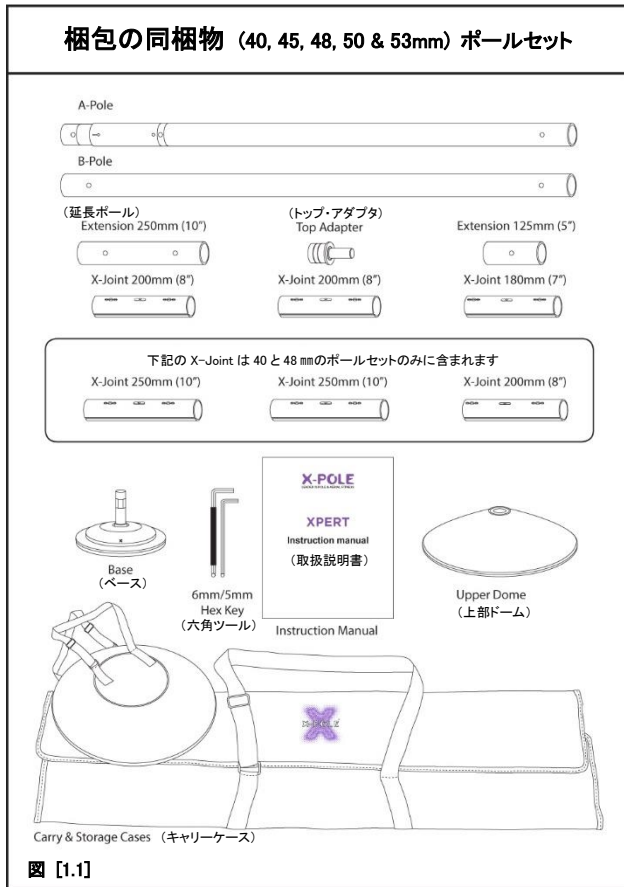


図 [1.1]

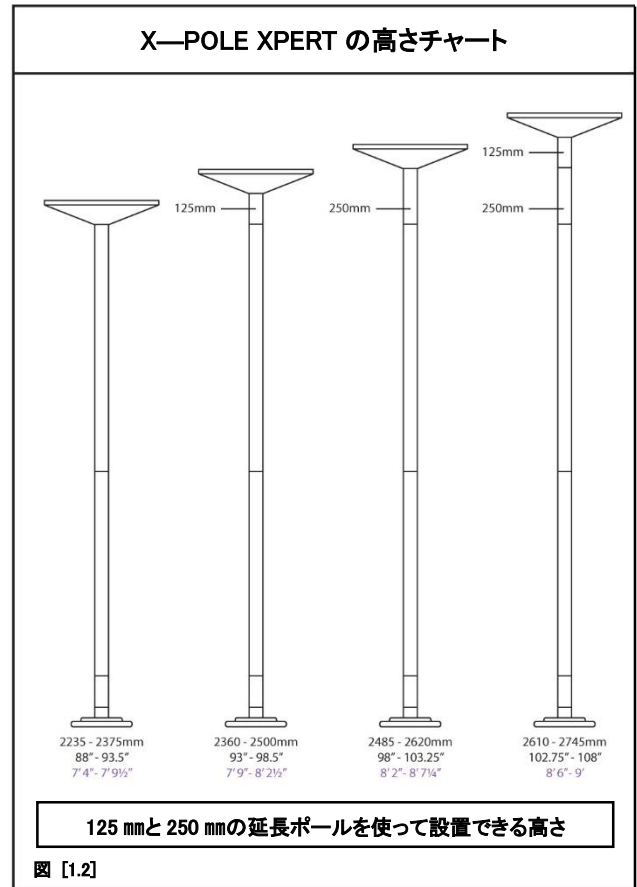


図 [1.2]

始める前に必要なもの： 巻尺 1個 水平器 1個

ヒント：計測計算 100mm = 10cm = 3.94インチ

部品の確認

XPERT ポールの同梱物を上記の同梱物図 (図 1.1) で確認してください。もし欠品やダメージがあった場合は、購入店に連絡するかあなたの地域の X-POLE オフィスに即座に電話してください。(連絡先は裏表紙を参照)

同梱物と部品の名称を上記の同梱物図 (図 1.1) で覚えてください。これらは本取扱説明書で頻繁に使われ、設置に重要なものです。また組立前に各部品を確認してください。これらの部品がどのような働きをするかを理解することは大切です。

ヒント：輸送・運搬時には X-Joint は延長ポールの中に格納することができます。

X-POLE XPERT の高さチャート

回転式高さ調節装置 (ポールの高さを調節) による 125 mmの最大長と2つの延長ポール (125 mm と 250 mm) を使って、XPERT は高さが 2,235 mmから 2,745 mmの間の天井に設置することができます。もし 2,745 mmより高い天井の場合は、下記ウェブサイトまたは購入店から追加オプションの延長ポールを購入してください。(www.xpole.com - 最初にあなたの住む地域を選択してから“Extension”のページを探してください。)

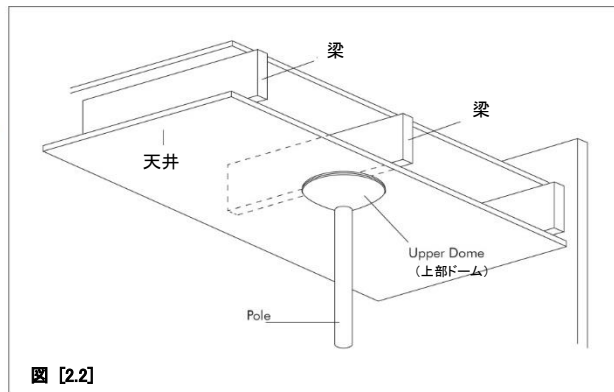
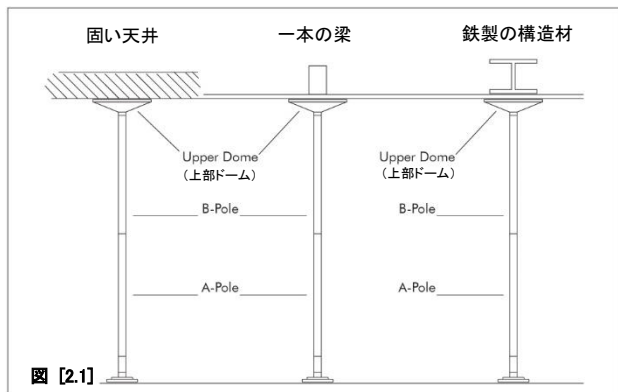
回転式高さ調節装置は XPERT ポールの高さを 125 mm延長することができます。回転式高さ調節装置を使用しない (縮めた) 状態で 2,235 mmの高さを、回転式高さ調節装置をフルに使用した (延ばした) 状態で2つの延長ポールを使用すれば 2,745 mmの高さを得ることができます。

注意：回転式高さ調節装置で決して 125 mmを超えて延ばさないでください。

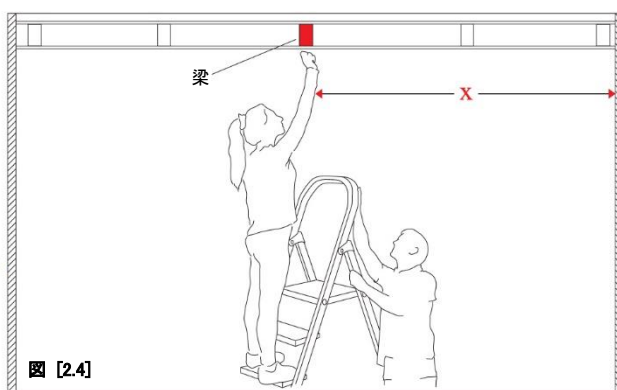
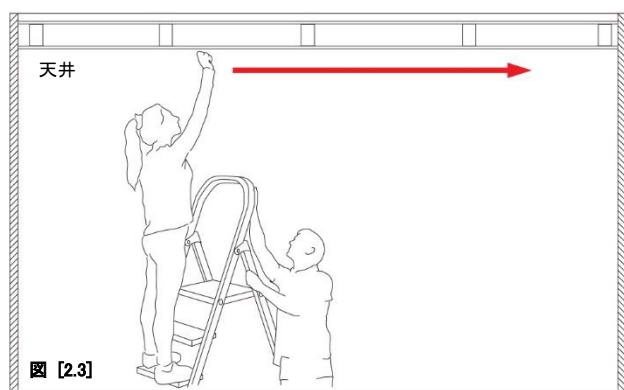
ヒント：3.35m 以上の天井の場合は、マウントか天井板が必要となります。(P.15を参照) ポールを設置したい天井の高さに疑問がある場合は、地域の X-POLE オフィスか購入店に連絡してください。

天井の梁：

ポールを設置したい部屋の中央部の適当な場所を見つけてください。その場所の天井に、「梁」の位置を見つけなくてはなりません。その方法については下記の説明を参考にしてください。



1. XPERT ポールは、固い天井などもっとも安定した場所に設置すべきです。ーもし固い天井がない場合、上部ドームを設置する場所として「梁」や「構造材」の場所を探さなくてはなりません。
2. 梁とは壁から壁にわたって天井を支えている木製の厚い板です。上部ドームの中心は梁の真下になるように設置しなくてはなりません。



3. 天井の上の梁を見つけるには、天井を拳で叩いて回り、固い音がする場所を探します。ーそこに梁があります。そのまま天井を叩き続けると、音は響くようになります。ーそこは梁と梁の間の空間です。
4. 梁の位置を見つけたら、今後の参考とするためにその場所を壁から計測してください。その計測値をここに書き入れてください： $x = \underline{\hspace{2cm}}$
その計測値は梁に対して直角に計測するようにしてください。



ヒント：梁の位置は間柱センサー（下地センサー）を使って見つけることもできます。このセンサーはホームセンターで購入することができます。

次：適切なダンスのエリアを探す

ヒント：直径が約 3m から 3.5m の円を描いて、ポールをその円の中心に設置してください。

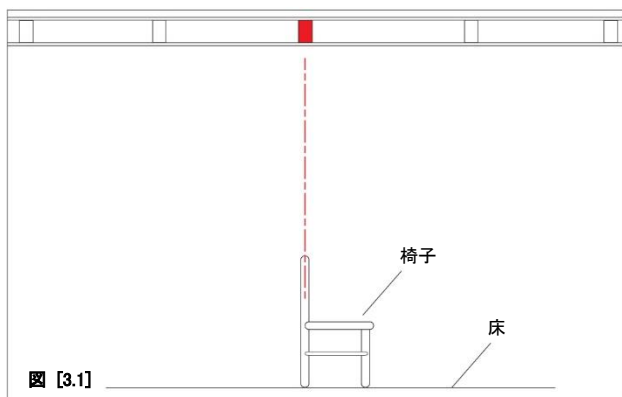


図 [3.1]

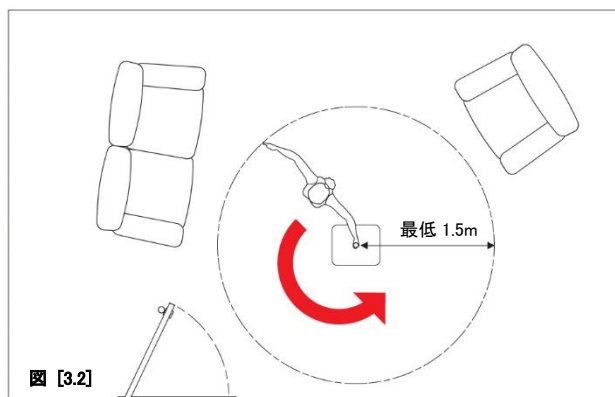


図 [3.2]

1. 椅子を予め探し当てた梁の位置の真下に置くか、その場所に完全に組み立てられたポールを思い浮かべてください。
2. 両手を思いっきり広げ、片手を椅子か想像上のポールに置き、それを中心に円を描くように歩いてください。

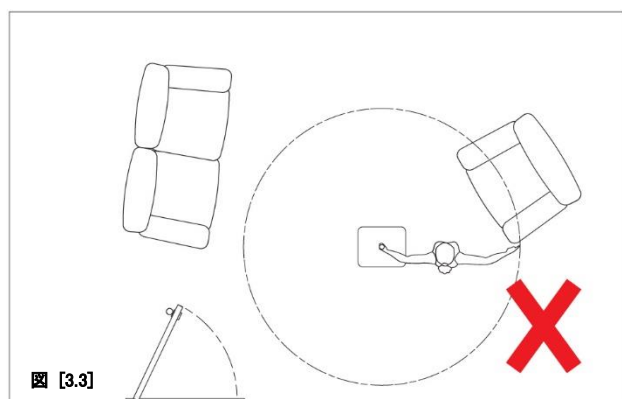


図 [3.3]

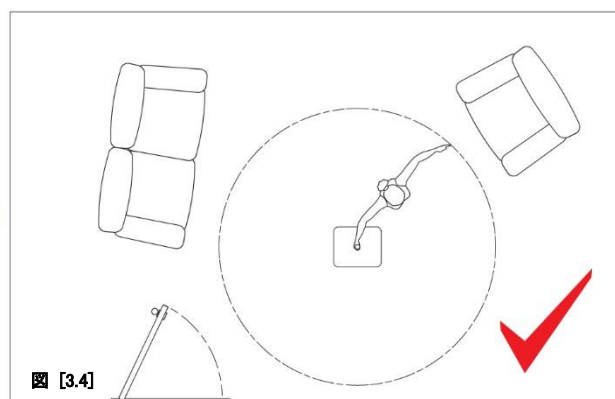


図 [3.4]

3. 椅子または想像上のポールの周りを回って、その部屋の何かに当たったり触ったりしてはいけません。
4. この場所はあなたがポールを使っている時に思いっきり手足を伸ばすことができる領域です。補足説明は P.15 を参照してください。

天井の高さを測る

使用する場所で天井の高さを正確に測り、XPERT の高さチャート [図 1.2] に従って天井の高さとポールの高さを合わせてください。

ヒント：標準セットで付属している以上の延長ポールが必要な場合、必要とされる高さを実現するために使う延長ポールと X-Joint の数を最小にすることが大切なポイントです。たとえば、500 mm の高さの延長が必要な場合には、[一つの 500 mm 延長ポールと一つの X-Joint] のほうが [二つの 500 mm 延長ポールと二つの X-Joint] より良いということです。

3. 35m 以上の天井の場合、P. 15 を参照してください。

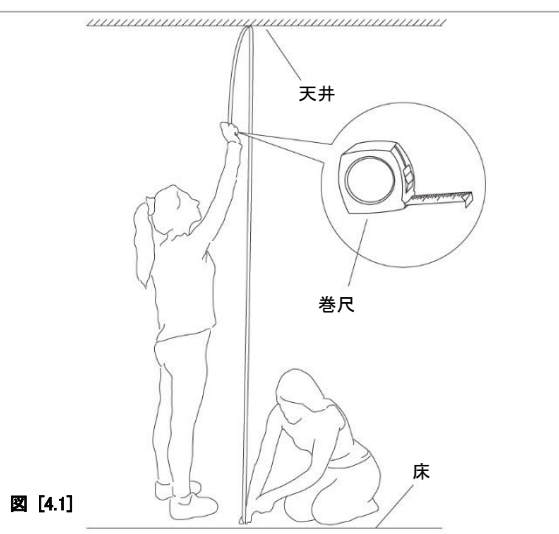


図 [4.1]

さあ、適切なエクササイズの場合とポールを設置する理想的な位置が見つかりました。

X-POLE の X-JOINT はどのような働きをするか？

X-POLE は X-Joint と呼ばれる回転式の接合部を使用しており、それが内部で膨らんでポール管同士をロックしてポール管が外れたり抜けたりすることを防ぎます。X-Joint の重要な特徴を最も有効化し、正しい操作を確実にを行うため、以下の指示に慎重に従ってください。

X-Joint の操作：注意：反時計回り＝左回転

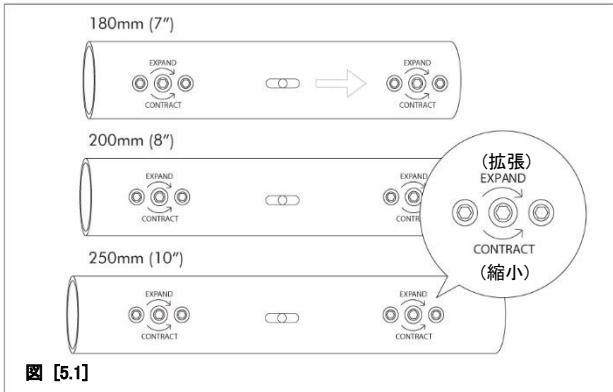


図 [5.1]

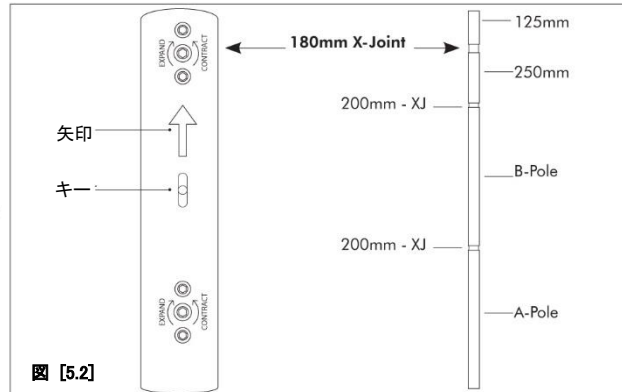


図 [5.2]

1. X-Joint には 180 mm、200 mm、250 mm の 3 種類のサイズがあります。

2. 180 mm の X-Joint は他の X-Joint の半分の長さで、(短いほうの端に) 矢印がついています。使用する場合は、一番上に矢印が上向きになるようにセットしてください。

XPERT ポールには下記の X-Joint が付属しています：

| | | |
|-------|----------------|-----------------|
| 40mm: | 1 x 200mm (8") | 2 x 250mm (10") |
| 45mm: | 1 x 180mm (7") | 2 x 200mm (8") |
| 48mm: | 1 x 200mm (8") | 2 x 250mm (10") |
| 50mm: | 1 x 180mm (7") | 2 x 200mm (8") |
| 53mm: | 1 x 180mm (7") | 2 x 200mm (8") |



注意：180 mm の X-Joint (40 mm と 48 mm のポールの場合は 200 mm の X-Joint) は 125 mm の延長ポールのみで使用できます。

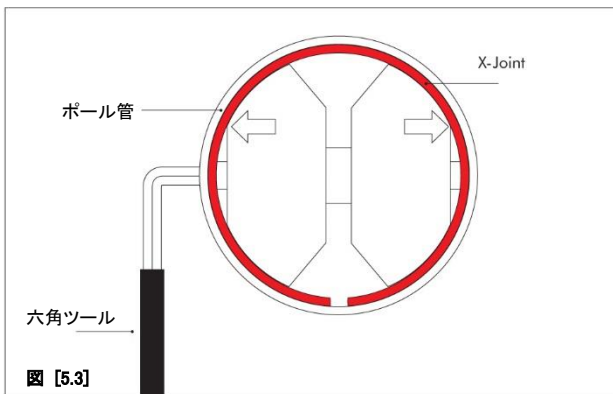


図 [5.3]

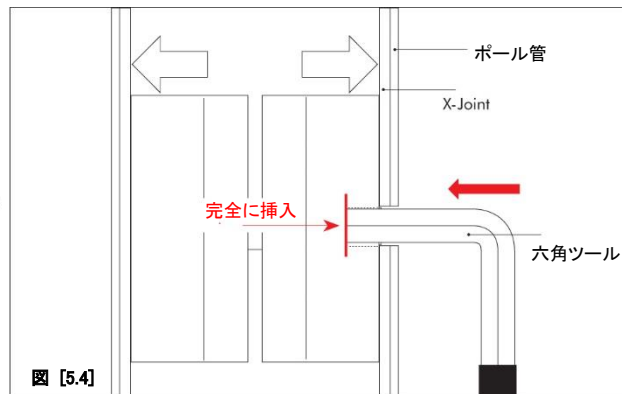


図 [5.4]

3. X-Joint は拡張／縮小によってポール管同士を固定／解放する特殊なメカニズムを持っています。組み立てる前にこの機能をテストとしておいてください。

4. Joint は 6 mm の六角ツール (黒いプラスチックカバー付) をポール管に完全に挿入し、時計回りに回転させることによって拡張します。

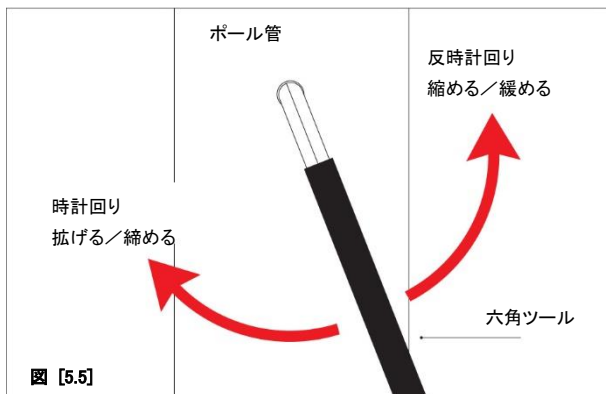


図 [5.5]

5. 常に忘れないように：
拡げる／締めるには：時計回り
縮める／緩めるには：反時計回り



ヒント：ポールの設置の前に、X-Joint の動きを単独でテストし、次に二つの延長ポールでテストしてください。X-Joint はゆっくりと締め、一旦緩めてから、ポールを所定の位置にセットして再度しっかりと締めるようにしてください。ポールが垂直の時はポール管そのものの重量と圧力が X-Joint を固く接合します。

次：X-POLE の組立

A-POLE（一方の端にネジと回転式高さ調節装置がついている主ポール）と B-POLE を接合します。

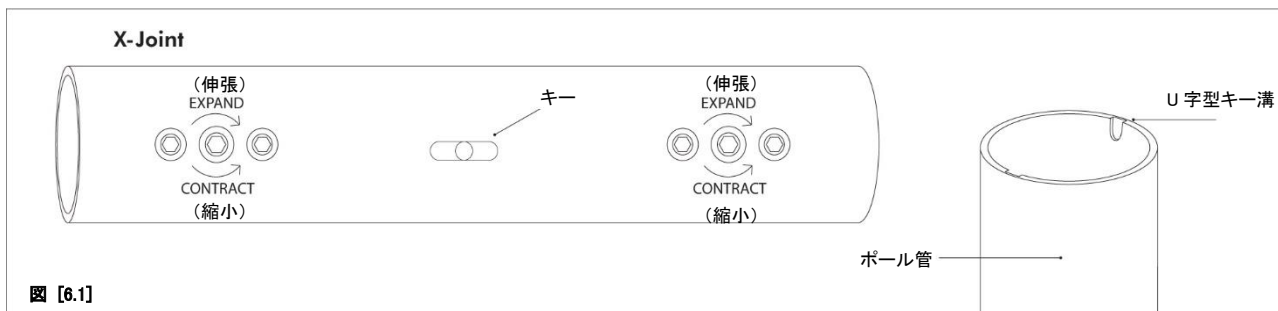


図 [6.1]

1. X-Joint の中央部には2つのキーがあります。これらのキーはポール管の対応する U 字型のキー溝にスライドしながらはめ込みます。

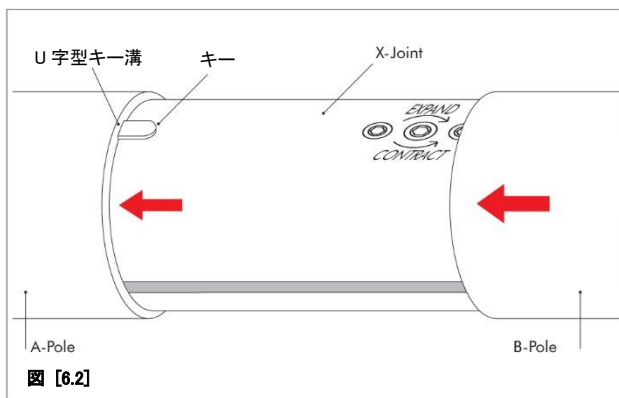


図 [6.2]

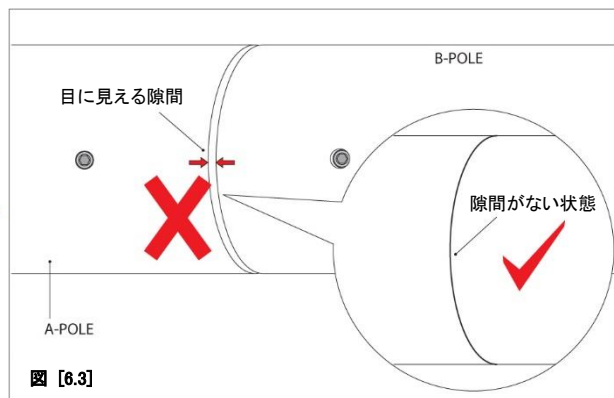


図 [6.3]

2. キーが U 字型キー溝にはまり、拡張/縮小ネジがポール管の穴に直線に並ぶように 200 mm の X-Joint を A-POLE に差し込んでください。

次に B-POLE を X-Joint のキーが U 字型キー溝にはまりこむように A-POLE と接合してください。

3. ポール管の端同士がきちんと接合しているかどうかを確認してください。次にゆっくりと A-POLE のネジを締めてください。さらにもう一つのポール管 (B-POLE) のネジを締めてください。(これ以上ネジが回らなくなるまで代わる代わる締め続けてください。)

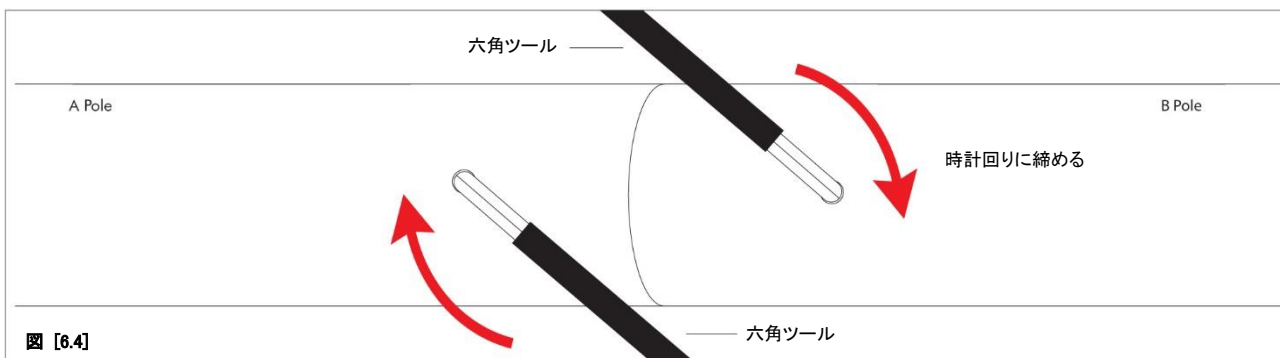


図 [6.4]

4. ネジをだんだんと強く締めていくことが大切です。二つのネジを代わる代わる時計回りに締めてください。これによって二つのポール管の圧力が均等になります。

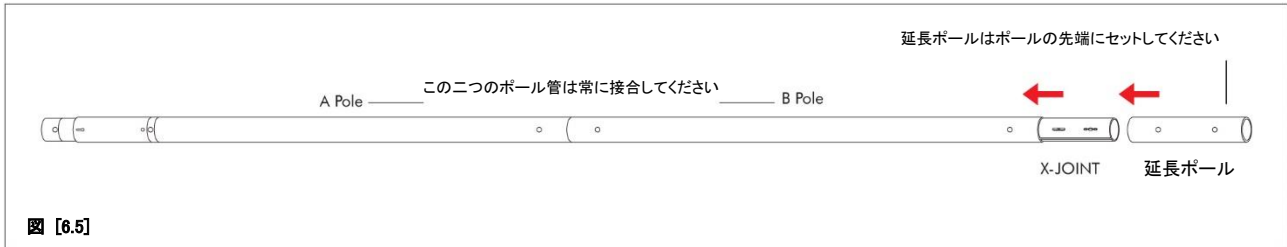


図 [6.5]

5. 次に、必要に応じて X-Joint と延長ポールを望みの高さになるまでつなげていってください。接合部とポール管の数が最小になるように可能な限り最適の長さの延長ポールを使ってください。(我々のオンラインショップで購入できます：www.xpole.com -最初にあなたの地域を選択し、次に「Extensions」で検索してください。)

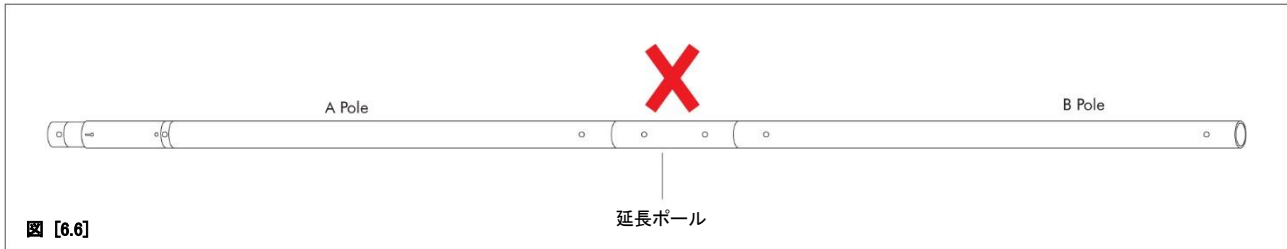


図 [6.6]



注意：延長ポールは決してポールの中央部分に使用しないでください。危険です。

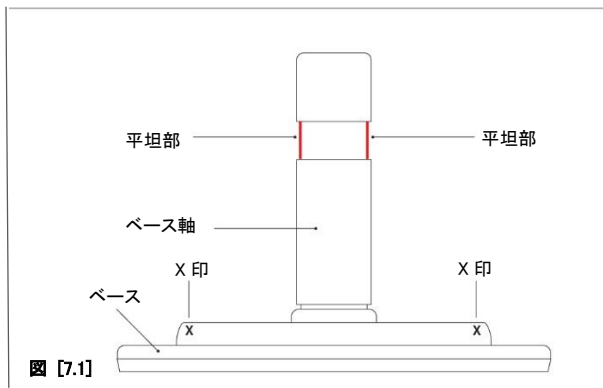


ヒント：標準セットで付属しているよりも長い延長ポールが必要な場合、必要とされる高さを実現するために使う延長ポールと X-Joint の数を最小にすることが大切なポイントです。たとえば、500 mmの高さの延長が必要な場合には [一つの 500 mm延長ポールと一つの X-Joint] のほうが [二つの 500 mm延長ポールと二つの X-Joint] より良いということです。

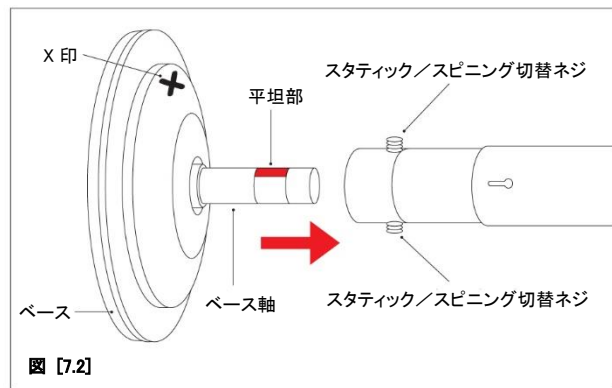
次：ベースを A-POLE に取り付ける方法



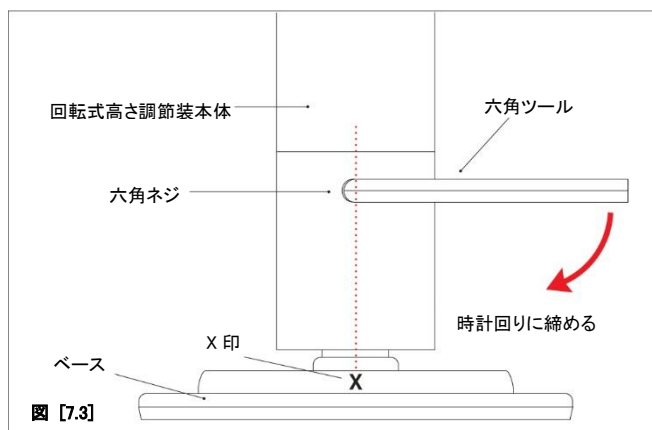
ベースを A-POLE に取り付ける方法



1. 2つの平坦部は六角ネジが接触してポールを回転しないように止める部分です。2つの平坦部はベース軸の上であり、これらがベース上のX印と直線上になるように注意してください。

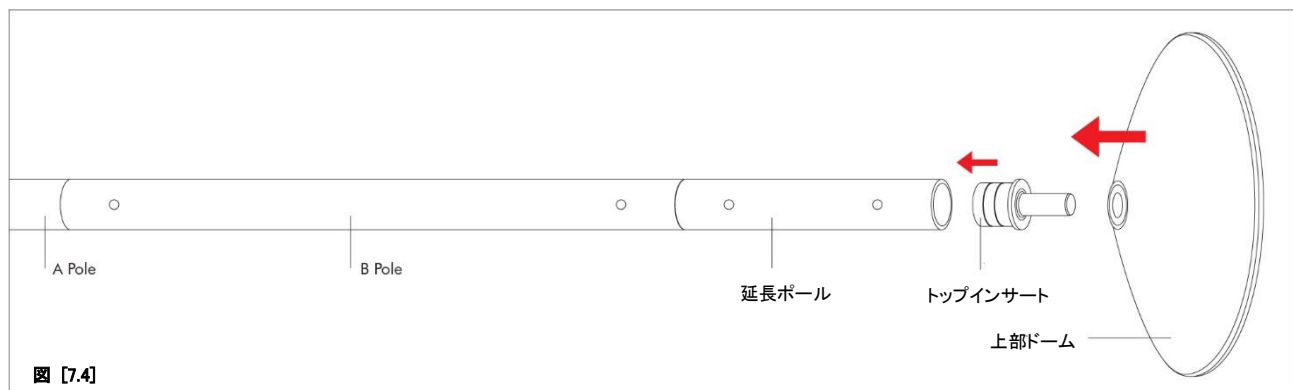


2. 2つのスタティック（固定モード）/スピニング（回転モード）切替ネジは5mmの六角ツールを使って完全に緩めてあることを確認してください。ネジは完全に抜いてしまわないようにしてください。ベース軸をA-POLEに挿入してください。2つのネジは平坦部にきちんと固定されるように、ベース上のX印と一直線上になっている必要があります。



3. A-POLE をベース軸に取り付けたら、両方のスタティック/スピニング切替ネジをベース上のX印と直線上になるように合わせ、2つとも締めてください。

XPERT ポールの設置



1. A-POLE と B-POLE（および追加の延長ポール）をつないだら、トップインサートを B-POLE または一番端の延長ポールに挿入し、トップインサートの上に上部ドームを差し込んでください。

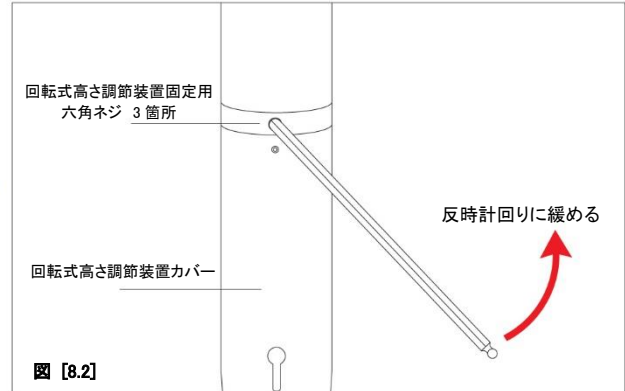
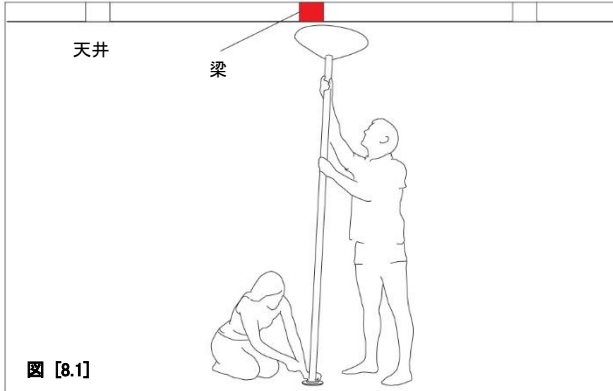
組み立て終わった XPERT ポールを設置するために持ち上げる際には、上部ドームが落ちないように、取り付け位置に合うように持ち上げるよう注意してください。



注意：お忘れなく！：延長ポールをお使いの場合は、180mmのX-Joint（40mmと48mmのポールの場合）は200mmのX-Joint）は125mmの延長ポールのみで使用できます。また矢印は常に天井を指すように組み立ててください。

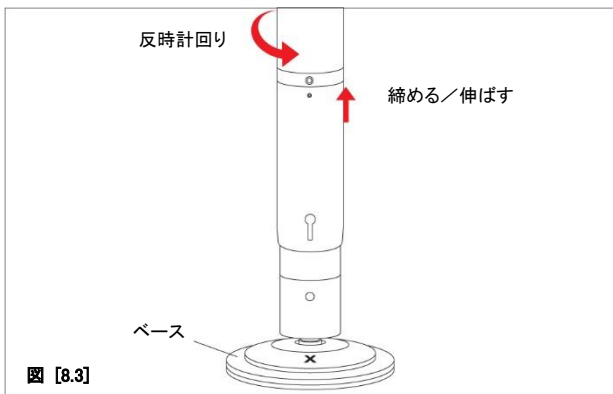
注意：組み立てられた XPERT ポールは重く、最も長い状態では取り扱いが困難です。従って、絶対に2人で XPERT ポールを設置するようにしてください。つまり、2人で取り付け位置まで持ち上げ、一人がポールを支えながらもう一人が高さ調節装置を回転／延長するようにしてください。

1. ポールのベースがダンスエリアの中心に位置することを確認してください。（詳細は「適切なエクササイズとダンスエリアを探す」〔図 3.1・3.4〕を参照）また、位置決めした梁の真下に設置してください。〔図 2.4〕



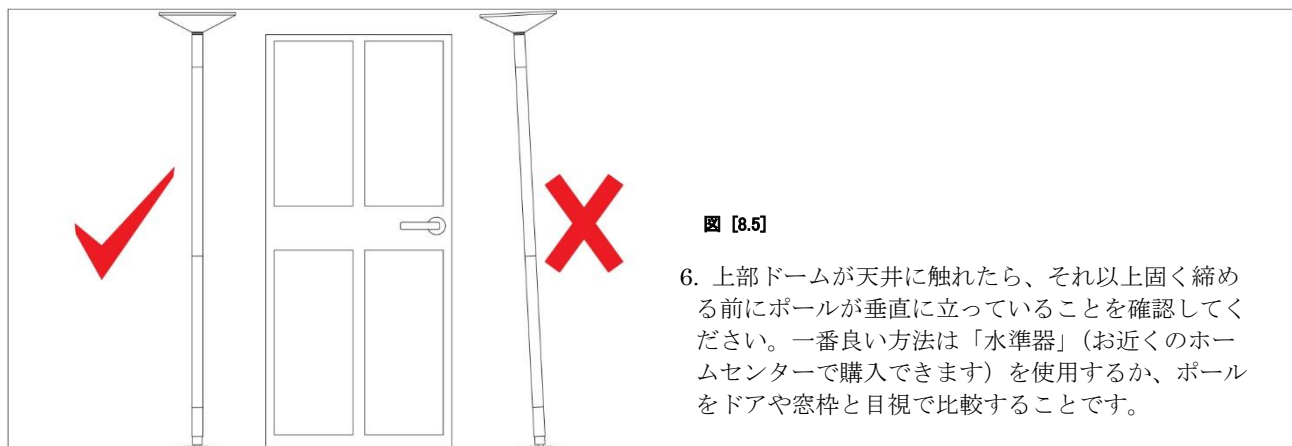
2. 一人がベースを抑え、もう一人がゆっくりと慎重に梁の下に直角になるまでポールを持ち上げてください。

3. 次に 5 mm の六角ツールで回転式高さ調節装置のカバーの上部にある 3 個の高さ調節装置固定用六角ネジを緩めてください。最低 2 回転必要です。（ただし、ネジは完全には抜いてしまわないようにしてください。）



4. ポールの高さを伸ばす：主ポール管を反時計回りに回転させるとポールの長さは伸び、固く固定されます。ポール管を時計回りに回転させると短くなり、緩みます。

5. 一人がベースを固定したままポールをいったん垂直にしたら、ポールを反時計回りに回転させ、天井に触れるまでポールの高さを伸ばしてください。



6. 上部ドームが天井に触れたら、それ以上固く締める前にポールが垂直に立っていることを確認してください。一番良い方法は「水準器」（お近くのホームセンターで購入できます）を使用するか、ポールをドアや窓枠と目視で比較することです。

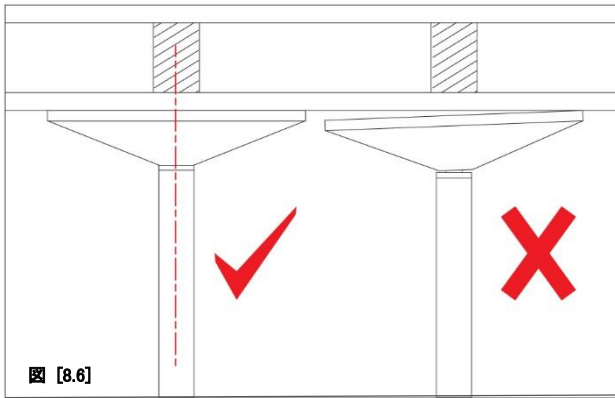


図 [8.6]

7. 上部ドームが天井／梁に対して真直ぐに接していることが非常に重要です。上部ドームが天井／梁に対して真直ぐに接するまでは高さ調節装置を伸ばさないようにしてください。もしも上部ドームが真直ぐに接していないと、ドームの円盤部分が回転してずれたり天井を傷つけたりすることがあります。

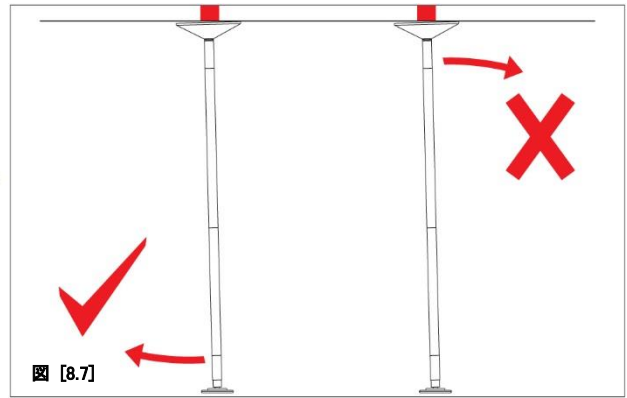


図 [8.7]

8. もしポールが垂直でない場合は、ベースを適切な方向に動かしてください。梁の中心に常に接していなくてはならない上部ドーム部分は決して動かさないでください。

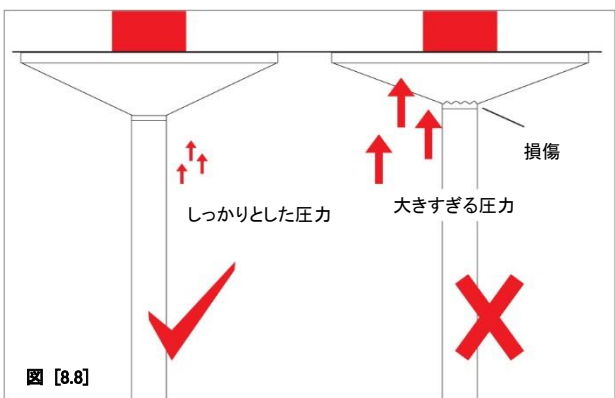


図 [8.8]

9. 天井に対し適度な圧力を感じ、ポールが設置位置にしっかりと固定されるまで XPERT ポールを伸ばしてください。決して過度な圧力をかけないでください。ポールを揺さぶって、ポールが設置位置から動かないことを確認してください。次にポールのモードを「スピン」(P.12 のスタティック&スピニングの章を参照してください。)に変更し、そっと手でポールを回転させてください。ポールが滑らかに回転する場合は、ポールは正しく設置されています。もしポールがスムーズに回転しない場合は、圧力が強すぎるからです。そういう場合は、一度スタティック/スピニング切替ネジを締めてから、ポールを半回転緩めてください。これをポールが滑らかに回転するまで繰り返してください。

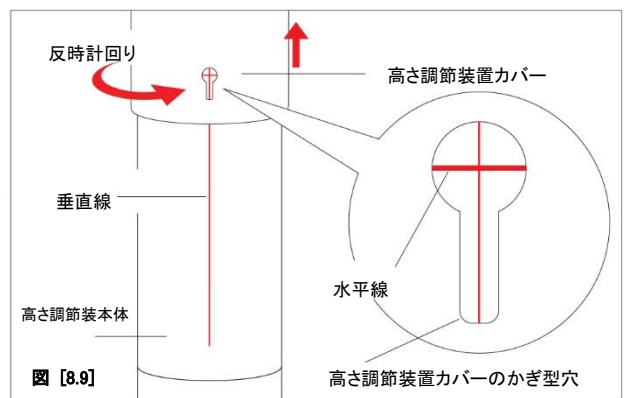


図 [8.9]

10. 反時計回りに回転させてポールを伸ばしていると、高さ調節装置カバーは上に移動していきます。もし高さ調節装置上の水平線がかぎ型穴から見える場合、これは調節装置の伸びが 100 mm に近づいていることを示しています。水平線が高さ調節装置カバーの下に位置している時は 100 mm の位置にあります。その場合は我々のウェブサイト www.xpole.com から延長ポールのご購入を検討してください。

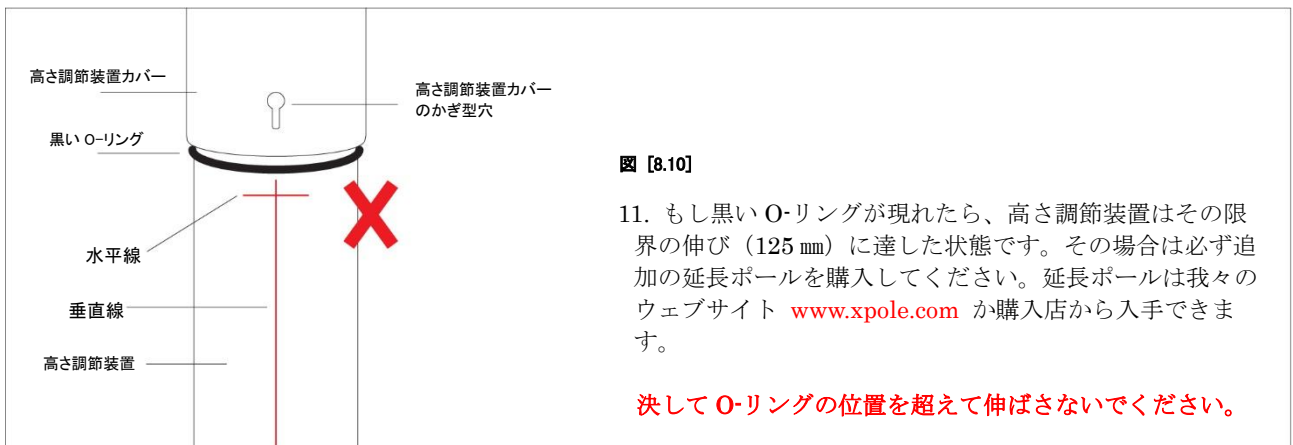
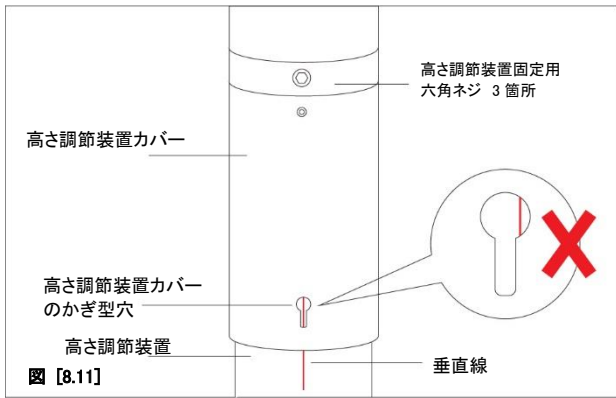


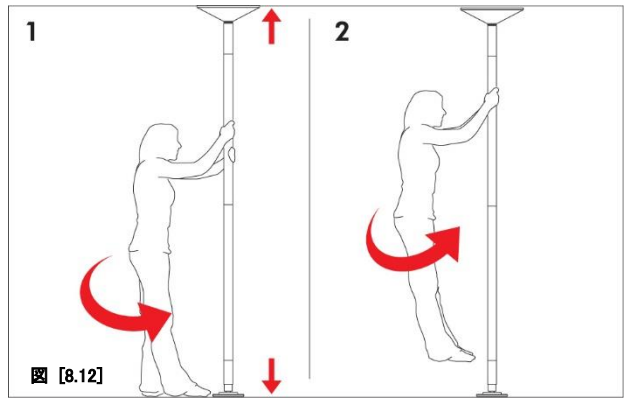
図 [8.10]

11. もし黒い O-リングが現れたら、高さ調節装置はその限界の伸び (125 mm) に達した状態です。その場合は必ず追加の延長ポールを購入してください。延長ポールは我々のウェブサイト www.xpole.com か購入店から入手できます。

決して O-リングの位置を超えて伸ばさないでください。





12. ポールを固定したら、高さ調節装置カバーのかぎ型穴が高さ調節装置上の垂直線と一直線になるようにポールを回転させてください。これによって固定用ネジが平坦部の位置にあることが確実にになります。次に3つの高さ調節装置固定用の六角ネジを5mmの六角ツールで強く締め、A-POLEを固定してください。



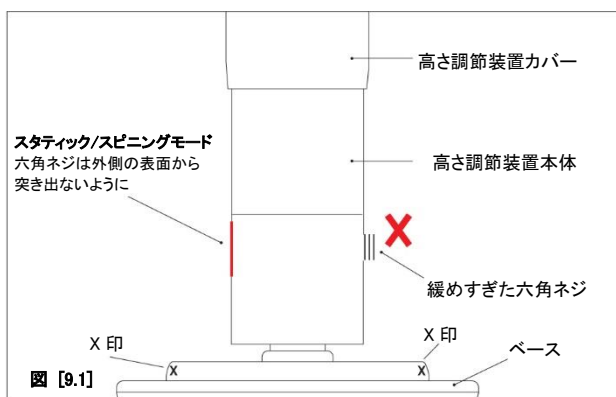
13. ポールがしっかりと固定されて動かなければ、床の上でポールから最低30cm離れてターンの練習を行ってください。そしてポールがずれなくなるまで、必要に応じて再度ポールを締めて固定してください。ポールが安全に設置できたと確信できたら一床から足を浮かせて技を試してみてください。

XPERT ポールの準備ができました！

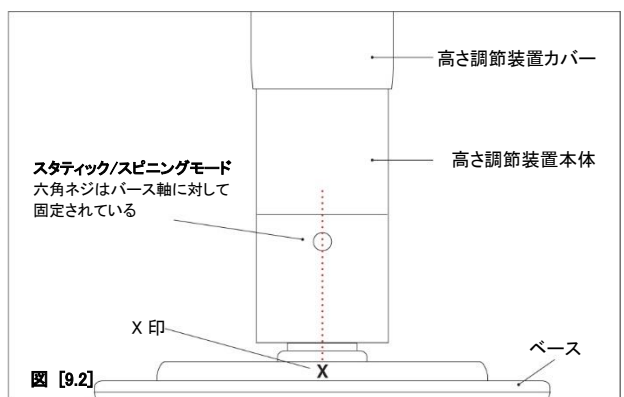
 ヒント：床が固くない場合、ポールを一度固定してから誰かにベースに乗ってもらって再度締めるようにしてください。これにより床に圧力をかけ、またポールがより滑らかに回転するようになります。

 注意：XPERT ポールを固く締めすぎないでください。適度な圧力が感じられ、ポールがしっかりと取り付け位置に固定されるくらいに締めるだけにしてください。

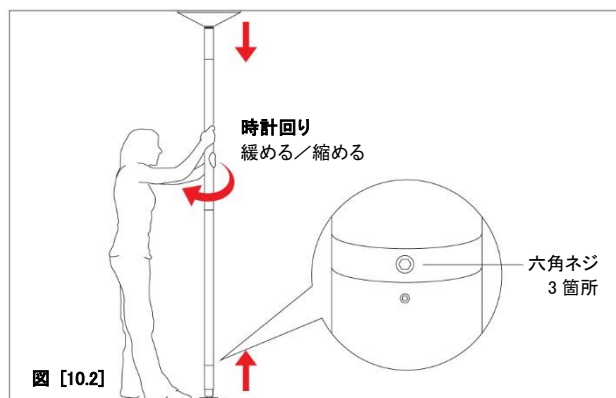
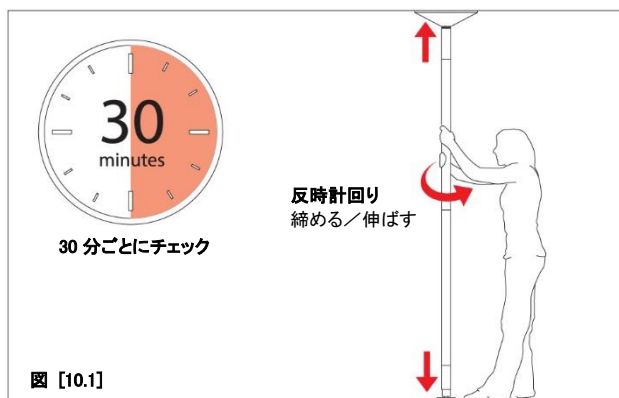
スタティック & スピニング



1. ポールのモードをスタティック（固定モード）からスピニング（回転モード）に切り替えるには一ポールの下部にある二つのスタティック／スピニング切替ネジをポールの表面と平らになるまで緩めてください。—完全に**取り除かないようにしてください**—そうするとポールは自由に回転するようになります。



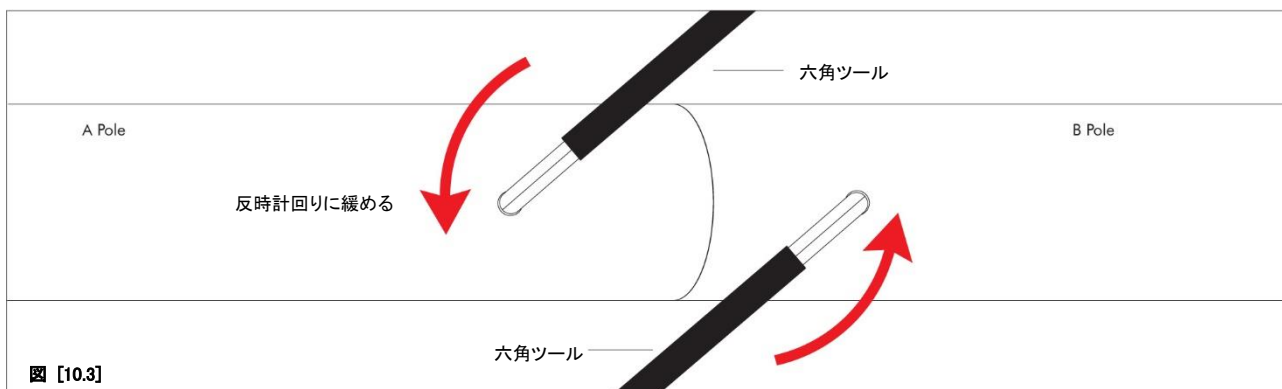
2. スタティック（固定モード）に戻すには、ポールを六角ネジの一つがベースプレート上のX印に合うところまで回転させ、完全に締め付けます。締め付けている間は、ポールを左右にゆっくりと回転させ、ネジが所定の位置にセットされるようにしてください。次に他の2つの六角ネジを完全に締め付けてください。



1. XPERT ポールは設置位置を保つために天井と床との圧力を利用しているため、ポールの固定度合を使用中に定期的に、理想的には30分ごとにチェックしてください

もし少しでもずれるようだったら、再度締め付けるまでは使用しないでください。常に X-Joint も同時にチェックしてください。

2. ポールを取り外すには、3箇所の高さ調節装置固定用六角ネジを緩めてください。(完全に抜いてしまわないようにしてください。)次にポールを時計回りに回転させ、ポールを縮めて外してください。ポールが取り付け位置から外れたら、上部ドームとベースも取り外すことができます。



3. ポール管を床に寝かせて X-Joint を取り外し、XPERT ポールを解体してください。X-Joint を取り外すには一二つの六角ネジを反時計回りに回して六角ツールに圧力を感じるまでネジを緩めてください。

注意： XPERT ポールは暖かく乾燥した場所でのみ保管してください。



X-CLEAN とマイクロファイバークロス

X-POLE 社は XPERT ポールの表面を綺麗に維持するために、X-CLEAN と特別に開発されたマイクロファイバークロスをお使いになることを推奨しています。これらの製品は我々のウェブサイト www.xpole.com から (最初にあなたの住む地域を選択してから X-CLEAN を検索してください。) 購入店から購入することができます。

X-CLEAN は粉体塗装されたポールやシリコン製ポールには使用しないでください。

3.35m 以上の高さの天井の場合、天井補強板かポールマウントの使用が必須となります。



ヒント：複数の延長ポールを組み合わせた長さ 3.35m 以上のポールを設置する時には、天井補強板かポールマウントの設置が必須となります。また、このような場合には、標準の複数部品からなるポールではなく我々の製品の「競技用ポール」を使用されることを強くお勧めします。詳細については、あなたの地域の X-POLE オフィスまたは購入店にお問い合わせください。

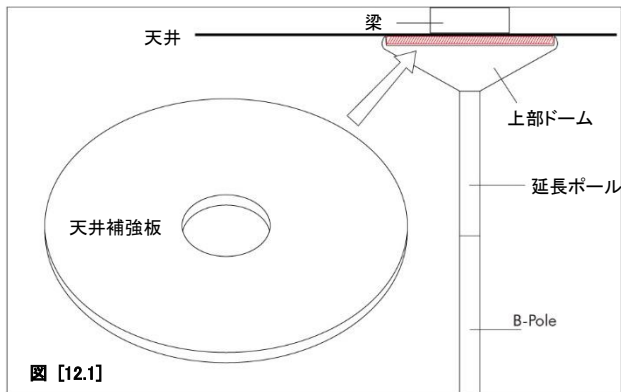


図 [12.1]

天井補強板

天井補強板とは、複数の延長ポールを組み合わせた長さ 3.35m 以上のポールを使用する際に上部ドームが動くことを防ぐ恒久的な構造物です。

詳細については、我々のウェブサイト www.xpole.com を見るか購入店にお問い合わせください。

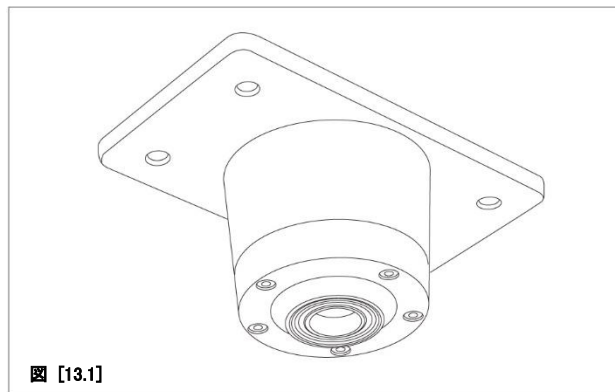


図 [13.1]

ポールマウント

ポールマウントとは、複数の延長ポールを組み合わせた長さ 3.35m 以上のポールを使用する際にポール全体が動くことを防ぐ恒久的な構造物です。ポールマウントを使う場合には上部ドームは必要ありません。

詳細については、我々のウェブサイト www.xpole.com を見るか購入店にお問い合わせください。

捕捉説明：

注意：反時計回り＝左回転

- A. XPERT ポールを設置位置に固定するために使われる圧力によって破損・ダメージが引き起こされる場合がありますので、ポールは梁の真下に位置するように設置してください。上部ドームを梁の中心により近く設置し、組立や解体時により気を付けることによって破損・ダメージが起きる可能性はより低くなります。
- B. ほとんどの石膏ボードや石膏でできた天井は圧力によって歪みます。これはすなわちそれらに使われている釘／ピン／ネジなどが、ポールの高さ調節装置によって圧力を加えられた時に石膏ボードから押し出されてしまうことがあるということです。もしこのようなケースが起きたら、再度釘を打ち固定ネジを締め、パテで埋めて塗装し直してください。
- C. 経験豊富なダンサーの場合は推奨する広さより狭いスペースで演技を行うことができますが、初心者には推奨する広さは必須となります。適切な広さの障害物のない場所を決めたら、選択した場所の上にある天井の梁を探してください。

製品の保証

この製品は X-POLE 社の最高品質基準を満たすよう製造されテストされています。X-POLE 社の提供する期限付き保証により、新品の X-POLE 製品について材料や製造過程における欠陥は 6 か月間保証されます。

この保証は購入者のみに適用され、第三者に譲渡することはできません。正式な X-POLE 販売者、卸売業者、または X-POLE のウェブサイトを通じて X-POLE 製品を購入した消費者のみが我々の期限付き保証によって補償を受けることができます。

何が保証されるのか？

X-POLE 社はその製品の材料または製造工程における欠陥を次の通り保証します。：通常の設置・使用・保守・メンテナンスにおいて不適切な材料や製造過程の原因によって欠陥が発生したと証明された場合につき、X-POLE 社は独自の裁量により部品、またはオプションとして製品または製品の一部を無償で交換します。もし X-POLE 社が交換部品等を提供できない場合、または修理が現実的でないまたは速やかに実施できない場合、X-POLE 社は製品の返却と引き換えに購入代金を返金することを選択できます。

保証はいつまでか？

保証期間は製品の種類とどこで購入されたかにより異なりますが、購入を証明する書類の日付から 6 か月間となります。ただし、この保証期間は購入者の法的な権利に影響を与えるものではありません。

保証でカバーされないものは何か？

この保証は下記の原因で生じたいかなる問題も補償しません。：

- A. 不適切な材料や製造過程以外の原因で発生した状態・不具合・損傷など
- B. 通常の摩耗・不適切な設置・不適切な保守・誤用・濫用・不注意・事故または改造が原因で発生した状態・不具合・損傷など
- C. X-POLE 社によって製造されていないアクセサリ部品・連結された部品や製品・関連製品など
- D. 使用による不具合、摩耗、ポール同士の接触による損傷、落下、または純粋な製造上の不具合の範疇外のものについては補償されません。

高品質な鏡面仕上げの表面のため、管の表面の微細な傷や歪みによる傷が目立つ場合があります。これらはポールの使用上の品質を損なうものではなく、外見上だけの問題です。

粉体塗装されたポールのみ注意点：粉体塗装はポールを落としたり引っ掻いたりした場合、ダメージを受けやすいため、X-Joint を挿入したり延長ポールを追加したりする際には粉体塗装部を傷つけないように注意してください。粉体塗装されたポールに化学物質をベースとしたクリーナーは使わないでください。

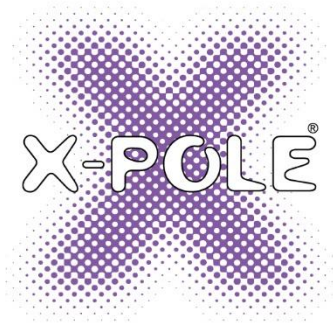
(英国・欧州)
X-POLE UK & EUROPE
Email: sales@x-pole.co.uk
Tel: +44 (0) 208 449 4400
www.x-pole.co.uk

(米国)
X-POLE USA
Email: info@xpoleus.com
Tel: +1 888 976 5387
www.xpoleus.com

(オーストラリア)
X-POLE Australia
Email: sales@xpole.com.au
Tel: +61 (0) 2 9371 3776
www.x-pole.com.au

(アジア)
X-POLE Asia
Email: sales@x-pole.asia
Tel: +86 (21) 6236 6090
www.xpolecn.com

X-POLE[®]
INTERNATIONAL



X-POLE[®]

(韓国)
X-POLE Korea
Email: xpolekorea@hanmail.net
Tel: +82 (0) 32 277 5882
www.xpolekorea.kr

(ロシア)
X-POLE Russia
Email: i-conceptions@msn.com
Tel: +7 911 181 1277
www.i-conceptions.com

(南アフリカ)
X-POLE South Africa
Email: sales@x-pole.co.za
Tel: +27 (0) 21 674 0074
www.x-pole.co.za

(ニュージーランド)
X-POLE New Zealand
Email: sales@x-pole.co.nz
Tel: +64 (0) 9 528 0998
www.x-pole.co.nz

翻訳協力：一般社団法人日本ポールダンスセラピー協会 (pole-dance-therapy.com)



一般社団法人
日本ポールダンスセラピー協会
JAPAN ASSOCIATION OF POLE DANCE THERAPY